

安心で魅力あるまちづくりへ

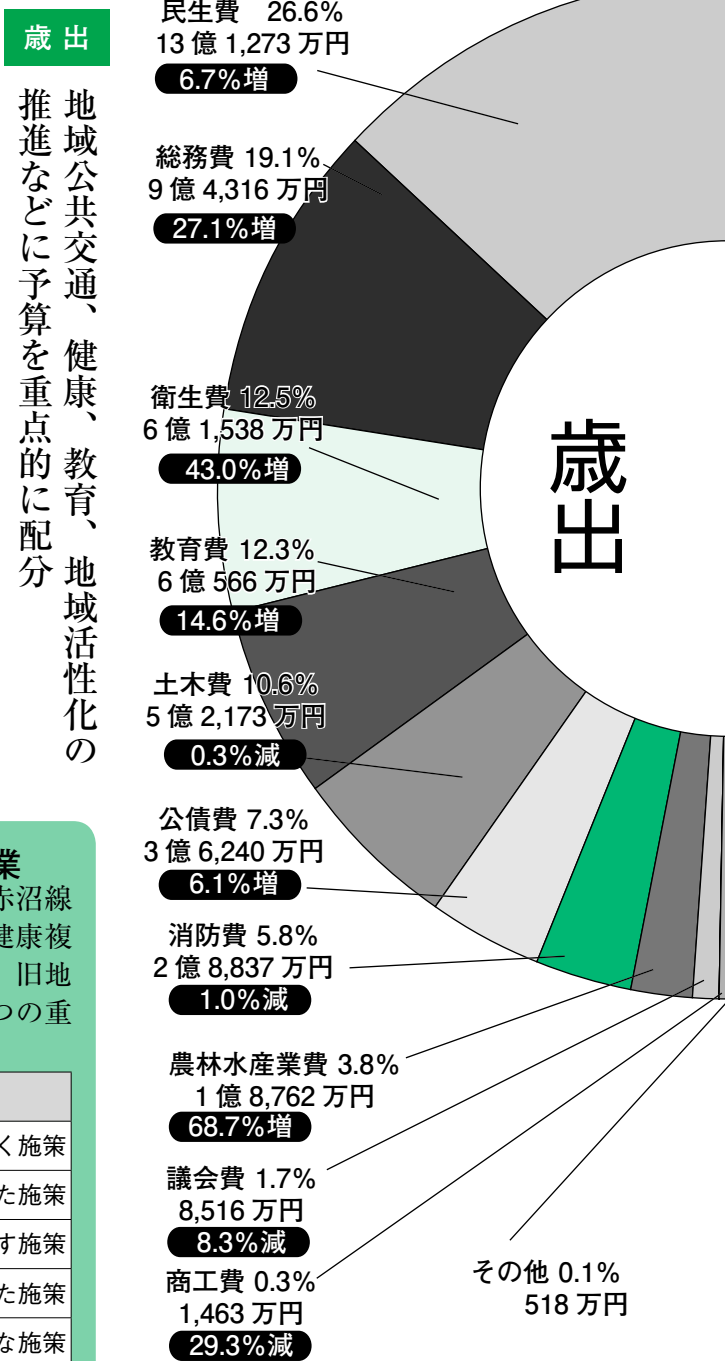
平成26年度 一般会計予算が決まりました

人と経済の活性化に
社会構造の変化等へ
交付金活用により
「戦略的」「包括的」「集中的」
に取り組みます

歳入 歳出 **49億4,200万円** (前年度当初比 14.5%増)

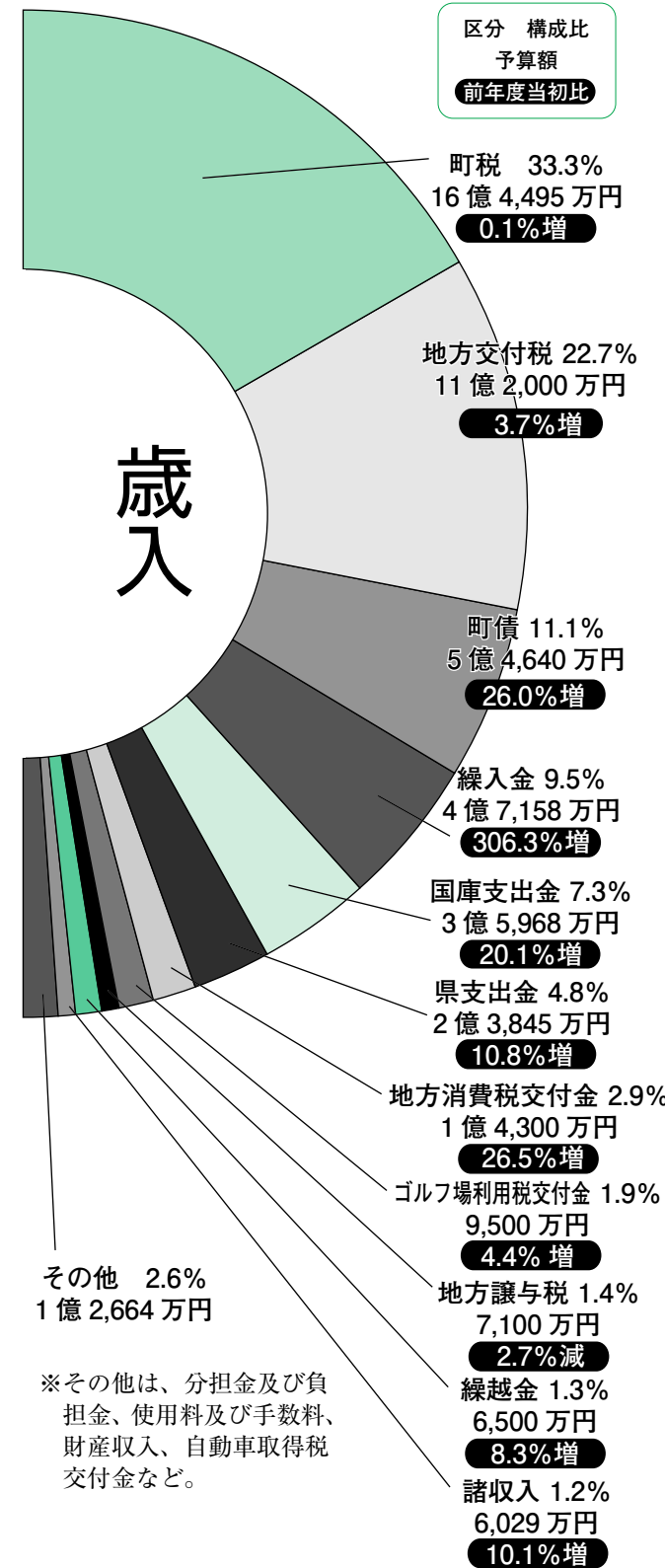
歳入 平成26年度一般会計当初予算が、鳩山町議会3月定例会において可決されました。平成26年度予算は、歳入歳出それぞれ49億4,200万円と、前年度から大幅な増加となりました。予算編成に当たっては、第5次鳩山町総合計画や各種計画を踏まえ、「将来の町の活性化につながる施策に『戦略的』に取り組む」「社会構造の変化等に対応する施策に『包括的』に取り組む」「地域の元気交付金を活用する施策に『集中的』に取り組む」の3つの基本方針に基づき編成作業に取り組みました。

歳出 子育て支援や医療費の助成に使われる民生費は、前年度当初比82.5%増(6.7%増)の13億1,273万円を計上。町の公共施設の管理経費や、デマンドタクシー・町内循環バスの運行経費、防犯対策事業費などに使われる総務費は、旧鳩山幼稚園への公共駐車場等整備事業の実施などにより、前年度当初比2億1,055万円(27.1%増)の9億4,316万円を計上しました。健康で衛生的な生活環境を保持するために使われる衛生費は、旧地域下水処理場への太陽光発電システム設置事業の実施などにより、前年度比



※その他は、労働費、諸支出金、災害復旧費、予備費。

※構成比は合計に対する比率です。また、万円未満四捨五入のため、合計が合わない場合があります。



※その他は、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、自動車取得税交付金など。

平成26年度一般会計当初予算が、鳩山町議会3月定例会において可決されました。

平成26年度予算は、歳入歳出それぞれ49億4,200万円と、前年度から大幅な増加となりました。

予算編成に当たっては、第5次鳩山町総合計画や各種計画を踏まえ、「将来の町の活性化につながる施策に『戦略的』に取り組む」「社会構造の変化等に対応する施策に『包括的』に取り組む」「地域の元気交付金を活用する施策に『集中的』に取り組む」の3つの基本方針に基づき編成作業に取り組みました。

平成26年度の一般会計予算は、総額49億4,200万円と、前年度当初比6億2,500万円、14.5%の大幅な増額となりました。大幅な増額となった主な要因は、地域の元気臨時交付金を活用する事業費が約5億円計上されているためです。また、総合行政情報システムを共同化システムへ移行することや、消費税率の引き上げに伴う負担増が発生することなどにより、歳入が約1億円増えることも大きな要因です。これらの増加要因を考慮すると、平成25年度並みの予算規模となっています。

歳入 町税は、(株)良品計画物流センター1の用地に対する固定資産税増額などにより、前年度当初比で22.8万円(0.1%増)の16億4,495万円を見込みました。地方交付税は、国からの交付総額や地方への財政支援などから交付総額を推計し、前年度当初比で4,000万円(3.7%増)の11億2,000万円を計上しました。国庫支出金は、消費税率引き上げに伴う、いわゆる「簡易な給付事業」に対する補助金などにより、前年度当初比60

町税は、(株)良品計画物流センター1の用地に対する固定資産税増額などにより、前年度当初比で22.8万円(0.1%増)の16億4,495万円を見込みました。地方交付税は、国からの交付総額や地方への財政支援などから交付総額を推計し、前年度当初比で4,000万円(3.7%増)の11億2,000万円を計上しました。国庫支出金は、消費税率引き上げに伴う、いわゆる「簡易な給付事業」に対する補助金などにより、前年度当初比60

この結果、自主財源の割合は47.1% (前年度当初45.5%)、依存財源は52.9% (前年度当初54.5%)となりました。

町債は、地域の元気臨時交付金事業として実施する、太陽光発電システム設置事業債、防災安全交付金事業債、埋蔵文化財保存活用整備事業債などにより、前年度当初1億1,260万円(26.0%増)の5億4,640万円を計上しました。

繰越金は、前年度当初1億2,600万円(26.0%増)の5億4,640万円を計上しました。

諸収入は、地域の元気臨時交付金事業として実施する、太陽光発電システム設置事業債、防災安全交付金事業債、埋蔵文化財保存活用整備事業債などにより、前年度当初1億1,260万円(26.0%増)の5億4,640万円を計上しました。

基本方針に基づく重点施策および主要事業

3つの基本方針に基づき、北部地域活性化、入西赤沼線の延伸調査、南北企窠跡群の国指定史跡化、福祉・健康複合施設の整備、子育て支援、亀井農村センター改築、旧地域下水処理場への太陽光発電システム設置など、9つの重点施策に取り組めます。

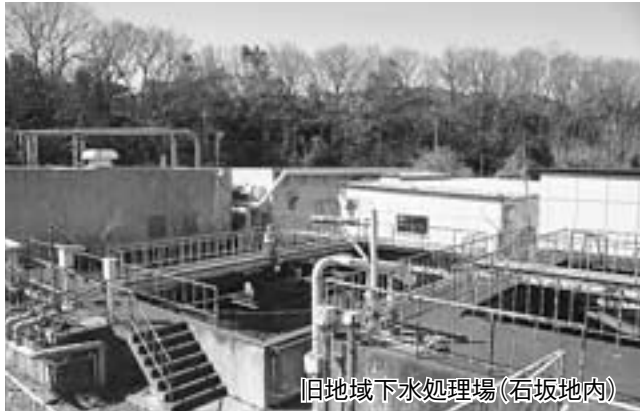
基本方針	重点施策(9施策)
(1) 将来の町の活性化につながる施策に「戦略的」に取り組む	①鳩山町北部地域活性化基本条例に基づく施策 ②新たな動脈となる幹線道路整備に向けた施策 ③歴史文化資源を特徴的、効果的にいかす施策
(2) 社会構造の変化等に対応する施策に「包括的」に取り組む	①高齢化率が県内1位となることに備えた施策 ②少子化を食い止めるための、きめ細かな施策 ③ニュータウンの都市機能の再生に向けた施策
(3) 地域の元気交付金を活用する施策に「集中的」に取り組む	①高齢化を踏まえた公共施設改修に関する施策 ②6次産業を支える農業の振興に向けての施策 ③エコの視点で公共施設を再生・活用する施策

衛生費 6億1,538万円

☎こころの健康づくり推進事業	67万円
☎食育推進事業	45万円
☎健康づくりトレーニング事業 (AAA高年者トレーニング、AKB測定)	84万円
☎健康診査(がん検診、K-1測定を含む)	2,053万円
☎予防接種 (麻しん・風しん、四種混合予防接種を含む)	2,225万円
☎健康なまちづくり共同研究事業負担金	200万円
☎胃がんリスク検査費用補助金	4万円
☎鳩川等水質検査及びゴルフ場農薬水質検査	255万円
☎広域静苑組合負担金*	548万円
☎住宅用太陽光発電システム設置事業補助金	210万円
☎埼玉西部環境保全組合負担金*	1億9,656万円
☎坂戸地区衛生組合負担金*	2,621万円

※7ページ参照

フォーカス



☎**新**環旧地域下水処理場太陽光発電システム設置事業
2億200万円

鳩山ニュータウン旧地域下水処理場の不要な既存建築物等を撤去し、200部程度の太陽光発電システムを設置します。
【所管課：生活環境課】

教育費 6億566万円

☎小・中学校35人学級支援事業(賃金)	1,450万円
☎小学校・幼稚園学習支援事業(賃金)	767万円
☎さわやか相談員(賃金)	165万円
☎小学校英語講師(賃金)	110万円
☎ 新 小学校社会科副読本印刷製本	192万円
☎学校応援団事業補助金	32万円
☎亀井小学校通学バス運行	114万円
☎ 新 今宿小学校校庭樹木伐採	45万円
☎ 新 電気使用量デマンド監視装置借上料(小・中学校4校分)	31万円
☎ 新 亀井小学校校庭遊具改修工事	180万円
☎ 新 鳩山小学校プール下水用メーター設置工事	35万円
☎鳩山中学校ボランティア相談員報償	130万円
☎ 新 鳩山中学校電気・機械設備改修事業	6,326万円
☎鳩山中学校英会話指導	392万円
☎鳩山幼稚園預かり保育補助員(賃金)	69万円
☎幼稚園就園奨励費補助金	453万円
☎親学講座実施事業	87万円
☎対面朗読ボランティア養成講座(報償)	10万円
☎図書館図書資料費	580万円
☎ 新 次期更新施設候補地内埋蔵文化財確認調査	150万円
☎南比企業跡群国指定史跡化事業	95万円
☎レクリエーション施設利用補助金	55万円



授業を受ける児童(町立鳩山小学校)

鳩山町体育協会補助金	172万円
鳩山町スポーツ少年団本部補助金	89万円
☎ 新 町民体育館屋根雨漏調査・簡易補修	100万円
☎ 新 中央庭球場防砂ネット交換工事	380万円
☎放射能測定	216万円
☎ 新 給食センター改築基本設計	420万円

フォーカス

☎**人**鳩山町埋蔵文化財保存活用施設改修事業
5,100万円

南比企業跡群の国指定史跡化に向けた取り組みの一環として、町内遺跡出土遺物の保存・活用のため、今宿小学校北側にある旧学校給食センターの改修等を引き続き実施します。
【所管課：生涯学習課】

安心と魅力を実感できるまちづくりへ

町の主要事業

4～7ページでは、平成26年度の主要事業を性質別体系で予算額の多い順にお知らせします。
☎は新規事業、☎・☎・☎・☎・☎・☎は第5次総合計画の分野別関連事業(順に、暮らし・人づくり・環境・社会資本・産業経済・協働戦略)。金額は万円未満四捨五入。

民生費 13億1,273万円

☎支え合いまちづくり推進事業	808万円
☎社会福祉協議会補助金	3,250万円
☎子どもと障がい者のふれあい事業	8万円
☎ 新 障がい者福祉計画策定	104万円
☎介護・特例介護等給付費負担金	1億3,900万円
☎ 新 障害者相談支援事業負担金(基幹相談支援センター)	35万円
☎重度心身障害者医療費	4,399万円
☎在宅重度心身障害者手当	852万円
☎ 新 高齢者福祉総合計画策定	259万円
☎後期高齢者医療広域連合負担金	1億3,700万円
☎シルバー人材センター補助金	500万円
☎地域福祉事業補助金(配食サービス等)	618万円
☎ 新 臨時福祉給付金給付事業	3,831万円
☎ 人 放課後児童健全育成事業	1,922万円
☎ 新 子ども・子育て電算システム構築	745万円
☎ 新 子ども・子育て支援事業計画策定	254万円
☎ 新 児童保育施設備品整備	142万円
☎ 人 民間保育所育成費補助金	4,455万円
☎ 人 つどいの広場運営事業費補助金	389万円
☎ 人 こども医療費	2,900万円
☎ 人 ひとり親家庭等医療費	194万円



▲ニュータウンふくしプラザで談笑する利用者



▲ひばりゆりかご保育園

☎ 人 保育児童委託事業	1億3,048万円
☎ 人 児童手当支給事業	1億5,150万円
☎ 新 子育て世帯臨時特例給付金給付事業	1,303万円
☎東日本大震災被災者支援事業	98万円

フォーカス

☎**新**子育て支援ガイドブック印刷 63万円

町の子育て支援サービスをひとつにまとめた「子育て支援ガイドブック」を2,000部程度作成します。
【所管課：健康福祉課】

総務費 9億4,316万円

☎納涼夏まつり補助金	130万円
☎交通安全対策事業(道路反射鏡設置等)	102万円
☎防犯対策事業(LED防犯灯設置・交換等)	2,302万円
☎鳩山町地域公共交通会議負担金	2,491万円
☎(町内循環バス及びデマンドタクシー運行費含む)	
☎ 協 総合計画協働戦略事業推進委員報償	25万円
☎ 新 小川赤十字病院建設費負担金	324万円
☎ 新 次世代自動車充電インフラ整備事業	962万円
☎ 新 増築庁舎空調機改修事業	3,000万円
☎ 新 環電気自動車購入事業	767万円
☎ 新 (仮称)基幹系システム共同化事業	8,272万円
☎ 新 旅券事務委託事業	78万円
☎ 新 マイナンバー制度システム改修	410万円
☎ 新 町議会議員選挙費	118万円

フォーカス



(赤沼地内)
旧鳩山幼稚園

☎**新**旧鳩山幼稚園公共駐車場等整備事業
1億1,000万円

耐震補強と施設改修工事を実施した町中央公民館の臨時施設として、大型庁用自動車(バス等)の車庫や防災倉庫を有する建物および公共施設駐車場として整備します。
【所管課：政策財政課】

一部事務組合への負担金

町は、次の一部事務組合に加入し、その事務に必要な経費等を負担金として支出しています。平成26年度当初予算額は前年度当初比302万円減の6億5,773万円で、一般会計当初予算額に占める割合は13.3%となりました。

広域静苑組合

火葬場の設置及び維持管理を行います。

548万円(前年度当初比179万円減)

坂戸地区衛生組合

し尿の収集、運搬及び処理を行います。

2,621万円(前年度当初比45万円増)

埼玉西部環境保全組合

ごみ・資源の収集・運搬及び処理を行います。

1億9,656万円(前年度当初比179万円減)

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

公共下水道の設置・管理等の事務を行います。

1億4,542万円(前年度当初比278万円増)

西入間広域消防組合

消防や防火、救命活動等の事務を行います。

2億8,406万円(前年度当初比267万円減)

議会費 8,516万円



町議会議場

新 議会だよりクイズ当選者報償	1万円
議員共済会負担金	1,400万円
議会だより印刷製本費	139万円
会議録作成	392万円
新 議会音声配信事業	23万円

商工費 1,463万円



にぎわいを見せるつつじ祭(今年は4月27日開催)

商工会補助金(納涼祭、つつじ祭含む)	480万円
小規模企業経営資金利子補給金補助金	196万円
住宅リフォーム資金助成事業補助金	80万円

土木費 5億2,173万円

新 資町道改良工事に伴う調査	272万円
資町道管理	1,326万円
資交通安全対策工事	425万円
新 資町道第1323号線外舗装修繕工事	1,050万円
資バリアフリー等工事	100万円
資町内全域町道舗装修繕工事	300万円
新 資熊石橋耐震補強設計	320万円
資準用河川堤防等除草	192万円
資耐震改修促進事業費補助金	50万円
環毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合負担金*	1億4,542万円
公園清掃・管理等	2,588万円
新 資ジャンボ公園トイレ設置事業	1,434万円

※7ページ参照

公債費 3億6,240万円

地方債元金償還金	3億807万円
地方債利子	5,312万円
一時借入金利子	120万円

農林水産業費 1億8,762万円

あんずの里づくりプロジェクト事業	188万円
経減農薬栽培等奨励事業補助金	90万円
新 経青年就農給付金(経営開始型)	150万円
農地流動化借手助成事業補助金	57万円
新 有害獣電気柵設置事業補助金	30万円
新 転作作物奨励事業補助金	78万円
新 里山・平地林再生事業	1,089万円

フォーカス



亀甲橋を通過する児童(赤沼地内)

新 資亀甲橋通学路対策工事 8,570万円
 資亀甲橋耐震補強工事 1,100万円
 今宿小学校の通学路である赤沼地内の亀甲橋に、通学の安全を確保するため歩道橋を設置します。また、併せて耐震工事も行います。
 【所管課：まちづくり推進課】

消防費 2億8,837万円

西入間広域消防組合負担金	2億8,406万円
自動体外式除細動器(AED)借上料	100万円
自主防災組織育成事業補助金	10万円

フォーカス

新 経亀井農村センター改築事業 6,966万円
 現在町で推進している「6次産業化」を視野に入れ、調理や加工実習も可能な設備を備えた施設へと改修します。
 【所管課：産業振興課】

平成26年度に繰越して実施

次の事業については、平成26年3月定例議会において承認をいただき、国の平成25年度補正予算による補助金を活用して、事業の執行を平成26年度に繰り越して行います。

〔一般会計〕学校校舎改修等2事業を繰り越し

- 農業用ため池調査事業(耐震性点検など) 1312万円
- 亀井小学校校舎大規模改修事業(木質化などを含む改修工事) 1億5065万円



改修工事を実施する亀井小学校

〔特別会計〕今宿東土地地区画整理事業で繰り越し

■ 社会資本総合整備事業(建物等の移転補償費、道路築造費、下水管布設工事など) 1億1256万円

コラム 災害などの緊急時の財政措置は?

「補正予算」と「予備費」 「財政調整基金」

予算は、その年度1年間のお金の使い道を定めたものです。しかし、1年という長い期間では、当初に予定していた金額がさまざまな事情で変更になる場合や、去る2月の記録的な大雪への対応などのように、緊急的にお金が必要となる場合があります。

そういった場合に備えて、町の予算には大きく2つの対策が用意されています。一つは、年度の途中で、予算額を増減する「補正予算」です。当初予算(補正予算に対し、年度当初に決める予算を「当初予算」と言います。)と同様に、議会で承認いただく必要がありますが、これにより、年度途中の財政需要への変化に対応します。

そして、もう一つが、緊急的な事態に備えるために、あらかじめ使い道を限定せずに予算措置しておく「予備費」や「財政調整基金」です。災害など緊急的な事態への対応に、この予算や基金を使うということも考えられます。

このように、町では緊急時に備えるための財政措置や手続きも想定しています。

町の予算を家庭に例えると(もしも年間の収支が494万円の家計だったら)

鳩山町の一般会計の全体額を、分かりやすくするため、1/1,000 [1千万円を1万円]で試算してみました。

長引く不況の中、給与収入は減少し、親からの援助を頼っています。それでも不足している家計費は預貯金などの取り崩しや、金融機関からの新たな借金により賄っています。

食生活を見直し食費の減額に努めていますが、光熱水費や保険料などの生活費や医療費などが家計を

圧迫しています。金融機関からの借り入れが増えました。家計状況は非常に厳しい状況が続いていますが、子どもの教育や健康づくり、やり残した内装のリフォーム費用について、何とかしなければと家族全員で話し合っています。

●収入			●支出		
金額 (前年度当初)	構成比		金額 (前年度当初)	構成比	
給与(町税)	164万円 (164万円)	33.2%	食費(人件費)	110万円 (111万円)	22.2%
親からの援助 (地方交付税など)	207万円 (192万円)	41.9%	光熱水費などの生活費 (物件費、補助費)	151万円 (143万円)	30.6%
預貯金などの取り崩し (繰越金、繰入金)	53万円 (18万円)	10.7%	医療費など(扶助費)	60万円 (56万円)	12.1%
パート収入 (財産収入など)	15万円 (15万円)	3.0%	子どもたちへの仕送り (繰出金)	65万円 (63万円)	13.2%
金融機関からの 借り入れ(町債)	55万円 (43万円)	11.2%	車の修繕費 (維持補修費)	2万円 (3万円)	0.4%
合計	494万円 (432万円)	100%	リフォーム費 (投資的経費)	70万円 (22万円)	14.2%
			貯金(積立金)	0万円 (0円)	0%
			ローン返済(公債費)	36万円 (34万円)	7.3%
			合計	494万円 (432万円)	100%

町の預金と借金

基金と町債・公債費

このページでは、一般会計における町の主な基金(現金)と、町債・公債費の年度別推移についてお知らせします。

■主な基金(現金)の推移(一般会計)

	平成24年度 (決算額)	平成25年度 (当初額)B	平成26年度 (当初額)A	比較 C=A-B
財政調整基金	3億8,254万円	3億474万円	1億7,526万円	△1億2,948万円
ふるさとづくり基金	1億8,164万円	1億9,640万円	1億2,702万円	△6,938万円
地域福祉基金	8,284万円	4,842万円	881万円	△3,961万円
役場庁舎等改修基金	406万円	421万円	426万円	5万円

平成26年度は、町社会福祉協議会補助金や配食サービス事業などを実施するため、地域福祉基金から約4,000万円を、また、地域の元気臨時交付金活用事業経費として、地域の元気臨時交付金基金から3億4,000万円を繰り入れます。さらに、一般財源の不足分として、財政調整基金から約9,000万円を繰り入れます。

■町債および公債費の推移(一般会計)

	平成24年度 (決算額)	平成25年度 (当初額)B	平成26年度 (当初額)A	比較 C=A-B
公債費	3億2,406万円	3億4,146万円	3億6,240万円	2,094万円
町債	5億8,586万円	4億3,380万円	5億4,640万円	1億1,260万円

町債は、公共施設の建設費など多額の資金が必要ときに発行します。これは、道路など将来にわたって長期間使われるものの財源を、ある特定の世代だけに負担させないためにするもので、その借金の返済にあたるのが歳出の公債費です。町では、公債費負担の適正化とのバランスを保ちながら、計画的な借り入れに努めています。

平成26年度発行予定の町債は5億4,640万円で、旧地域下水処理場への太陽光発電システム設置事業などの3事業に対する3件の町債と、臨時財政対策債の町債を予定しています。

借り入れする事業の緊急度、事業効果等を慎重に検討
将来の財政負担が過大にならないよう計画的な借り入れを実施

農業集落排水事業

歳入	3,358万円
歳出	(前年度当初比 69万円・2.0%減)

農業振興地域で、農業用水の水質保全および農業集落の生活環境の改善などを旨とする事業です。現在、大橋、泉井、赤沼地区の一部で供用されています。歳入の約7割は町からの繰入金で、歳出は約7割が町債の返済にあたる公債費に支出されています。

【所管課：産業振興課】

今宿東土地区画整理事業

歳入	2億1,311万円
歳出	(前年度当初比 5,199万円・32.3%増)

今宿地内で良好な住宅地の整備を行う事業です。歳入の約5割を町からの繰入金が占め、歳出は宅地整備や配水管敷設工事等を行う事業費や公債費などに支出されています。

【所管課：まちづくり推進課】

国民健康保険事業

歳入	18億1,190万円
歳出	(前年度当初比 1億3,174万円・7.8%増)

国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療を受けたとき、医療費の一部を負担します。歳入は保険料、前期高齢者交付金が約6割を占めます。歳出の約6割を療養の給付や高額医療費、出産育児一時金などの保険給付が占めています。

【所管課：町民課】

まちの7つの特別会計

町が通常の出し入れをするお金は一般会計ですが、特定の事業のために使うお金は特別会計、公営企業会計という会計で事業を行っています。

水道事業

〔収益的〕	収入	3億1,922万円
	支出	2億9,218万円

〔資本的〕	収入	2,210万円
	支出	4億2,705万円

町内全域を給水区域として、安心して安全な水道水を供給する事業です。水道事業は、水道料金などを計上する事業収益と、施設整備や維持管理経費などを計上する資本的収益の2つがあります。【所管課：水道課】

浄化槽設置管理事業

歳入	3,672万円
歳出	(前年度当初比 393万円・12.0%増)

下水道の事業区域外で浄化槽の設置などを行い、公共用水域の水質汚濁防止に努める事業です。歳入の約7割は、町債や国・県から交付される補助金が占め、歳出は施設整備費や施設管理費がほぼすべてを占めています。

【所管課：生活環境課】

後期高齢者医療事業

歳入	1億6,603万円
歳出	(前年度当初比 1,442万円・9.5%増)

75歳以上の方(障がいがある方は65歳)が加入します。運営は埼玉県後期高齢者医療広域連合が行い、町は保険料の徴収・各種申請などを行っています。歳入の約8割は保険料が占め、歳出のほぼすべてを納付金として広域連合に支出しています。

【所管課：高齢者支援課】

介護保険事業

歳入	9億6,329万円
歳出	(前年度当初比 5,040万円・5.5%増)

40歳以上の方が加入し保険料を納め、介護や支援が必要となった時に、介護サービスや介護予防サービスを受ける制度です。歳入の約5割は支払基金交付金および保険料が占め、歳出の9割以上が介護サービス等の保険給付費として支出されます。

【所管課：高齢者支援課】